

会議の実施日時	令和8年2月26日(木) 14:00~14:50 令和7年度第3回調整会議
報告事項1 外来医療計画に基づく届出について(医療機器の共同利用)	
○ 事務局から、資料1(呉共済病院、中国労災病院)により説明。 《質問・意見等》 なし	
報告事項2 県単位の地域医療構想調整会議(R7.9.1開催)の概要について	
○ 事務局から、資料2-1~2-5、資料5、資料6により説明。 《質問・意見等》 なし	
協議事項1 呉圏域における令和7年度紹介受診重点医療機関の確認について	
○ 事務局から、資料3により説明。 〔原案〕 令和6年度に引き続き現在公表中の呉医療センター、中国労災病院、呉共済病院及び呉市医師会病院の4病院を確認する。 《質問・意見等》 なし 《協議結果》 ○ 原案のとおり確認された。	
協議事項2 公的医療機関等2025プランの変更について(済生会呉病院、大君浜井病院、眼科宍道医院)	
○ 事務局から、資料4-1、資料6により、公的医療機関等2025プランの見直しについて説明 【済生会呉病院】 ・病床機能別病床数の見直し(急性期50床を回復期へ40床の転換) ・ポストアキュート、サブアキュート機能を充実させるため、令和3年以降段階的に急性期から回復期への転換を実施しており、今回の転換により150床中140床を地域包括ケア病床とした。 ・補助金の活用希望なし。 【大君浜井病院】 ・有床診療所へ転換(慢性期35床を17床へ削減) ・人口減少に伴う入院患者の減少及び人材確保が難しい状態が続いていることから、病床削減し有床診療所として運営することとした。 ・病床削減に当たり、補助金の活用を希望。 【眼科宍道医院】 ・無床診療所へ転換(急性期6床を削減) ・白内障の手術等を日帰り手術に移行したことによる、入院医療ニーズの低下に伴い、病床を廃止する。 ・病床削減に当たり、補助金の活用を希望。 《質問・意見等》 なし 《協議結果》 ○ それぞれのプラン変更は地域医療構想の実現に資すると確認された。	

その他

【県地域医療構想アドバイザー】

かかりつけ医機能報告が始まり、市町村単位でのデータが可視化される。まだ協議の場の設定を含めて詳細が分からないが、医療資源が少ない市町は協議の場で困るのではないかと心配している。

広島県は、尾三区域を重点医師偏在対策支援区域と設定し、診療所の開業や運営を支援している。医師少数スポットは県内にたくさんあるので、そういった地域の支援も県には検討してもらいたいと思っている。

今後は圏域見直しの議論も想定されることから、隣接する圏域で地域医療構想について協議できる場を設ける必要があるのではないかと思う。